

## 1 サイズ設定を行う！

内容物に対して袋が大きすぎると見た目が悪く、また破袋する可能性があります。  
反対にサイズが小さすぎると内容物が入りずらくなり作業効率が悪くなります。



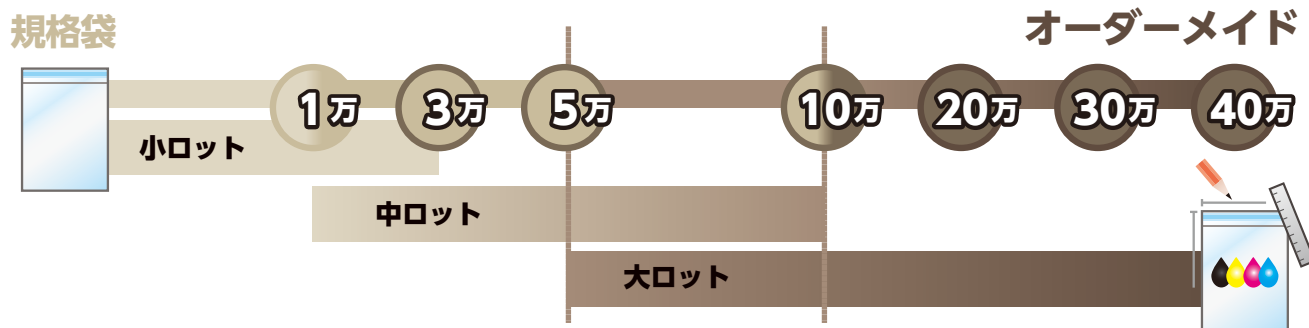
### 袋サイズの許容範囲

許容範囲  
約±1.5mm 程度の誤差

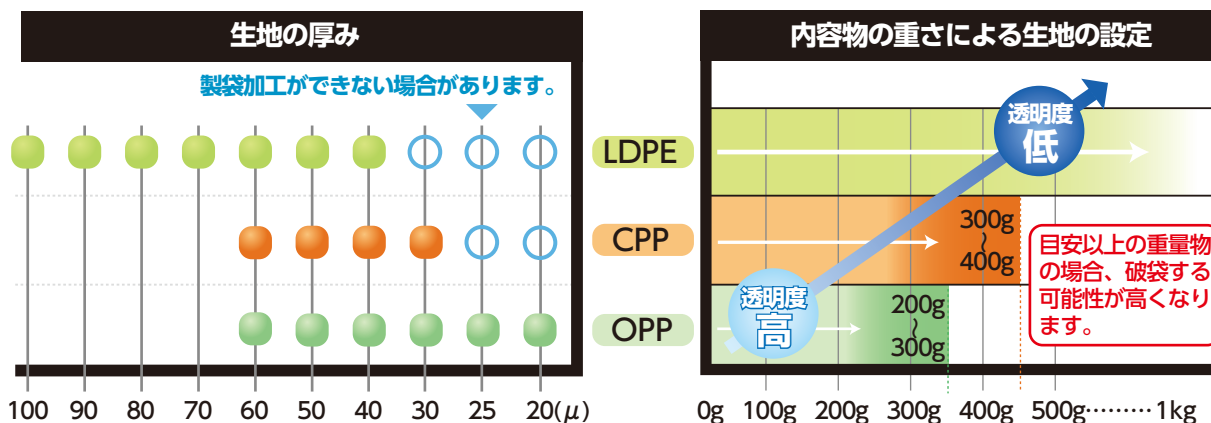
袋の両端を熱の刃で溶着する方法の為、生地の変縮によりサイズの違いが出る場合があります。

## 2 枚数に合わせた目安

必要枚数や袋の大きさによって、コストと納期が変わるため、規格商品とオーダーメイド制作の提案になります。



## 3 袋に入れる内容物に合わせてフィルム生地を設定しよう！



※ CPP は低温時の衝撃で破袋する可能性があります。また糊の粘着強度も低下する恐れがあります。  
※ 内容物の形状によって重さでは判断できない場合がありますのでご注意ください。